

アマゾン社、世界をより良い場所とするための大胆且つ高リスクの研究プロジェクトに対して総額200万ドルを助成（11月6日）

アマゾン・ドットコム社（Amazon.com）は11月5日、世界をより良い場所とするための大胆且つ高リスクのアイデアに基づく研究プロジェクトに対し、1件あたり1万ドル～10万ドルの助成を総額200万ドル支給するという新たな助成プログラムを発表した。本プログラムはワシントン大学（University of Washington）の教職員・学生・関係者らを対象としたもので、提案書の提出期限がなく、従来の助成プログラムでは斬新過ぎたり突飛過ぎたりするために、連邦助成やベンチャーキャピタリストの目に留まらないような研究プロジェクトに対する助成を目指している。また、同プログラムは、通常の企業による助成プログラムが、当該企業の事業内容に関連するプロジェクトに対して助成を支給するという様式であるのに対し、アマゾン社の事業とは直接関係のない内容の研究プロジェクトにも助成を支給するという。但し、アマゾン社が助成を支給した研究から生じる著作権や特許は大学が保有するものの、助成に関連した成果を複製・修正・販売する許可を同社が保有することになる。

The Chronicle of Higher Education, Amazon Offers Up Research Money for ‘Crazy’
Ideas That Just Might Work
<http://chronicle.com/article/Amazon-Offers-Up-Research/234081>